

2023年度入学 カリキュラム概要
英語科 1年生

				単位数				授業時数			
				1年次		2年次		1年次		2年次	
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
必修語学	Listening	I	本講座は様々な国際的な場面に直面した際に必要と想定される英語のリスニング能力を伸ばすことを目的とする。教科書が提示する語彙や文法事項に関する幅広い知識やあらゆる検定試験のリスニング問題でよく出題される英語表現や日常会話表現の用法などにも触れる。	2				32			
		II	ユニットごとに提示される語彙や文法事項に関する幅広い知識や、リスニング問題において頻繁に出題される英語表現や日常会話表現の用法などにも注意を喚起し情報提供することもまた目指す。			2				32	
	Writing	I	語彙や文法の知識を高めながら、基本的な英作文力を養い、英語によるコミュニケーション力の基礎を育成する。	2				32			
		II	自分の考えや意見を複数の段落にわたって英語で表現できる発展的英作文力を育成する。			2				32	
	Reading		AFP World Academic Archive(WAA)の映像ニュースで取りあげられた環境、健康、科学技術に関連した様々な最新の話題に触れながら初中級レベルの英語力を養成します。	2				32			
	Conversation	I (1)・II (1)	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。	2		2		32		32	
		I (2)・II (2)	〃	2		2		32		32	
	TOEIC演習	I (1)	TOEICは国際コミュニケーションのための英語能力テストであり、これからますますビジネス界で注目されていくでしょう。これは試験対策のための英語スキルを高める授業です。	2				32			
		II (1)	このクラスでは、TOEICで必要とされるボキャブラリー、イディオム、語法、文法、データ分析、文章把握、及びリスニング能力の向上をめざします。			2				32	
		II (2)	本講座では、TOEICテストにおけるスコアを伸ばすことを目標とする。			2				32	
	発音Clinic		生徒は音節、強勢、文の中での焦点のあてられる語、発音の為の適切な口の動きや形、リスニングやスピーキングのためのコントロールされた例を使う意味のまとまりについて学びます。	2				32			
必修語学科目				14		12		224		192	
必修教養	情報処理	I・II	Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Windows10の基本操作を身に付けます。授業はテキストを使いながら、操作を中心に進めます。	2		2		32		32	
	総合教養	I・II	一般教養、SPI能力検査、適性検査等の問題演習をとおり、基礎教養や検査技能を磨き、就職試験に欠かせない総合的な教養の向上を図る。また、就活に関するガイダンス、社会人教養講座等実施、職業観を育成しながら進路意識の高揚をはかる。	2		2		32		32	
	小論文演習	I	本講座では、作文と小論文の違いをはじめ、書く技術や小論文を書くのに必要な思考方法、知識の深め方などを身につける。実際に書くこと、そしてその添削を受けることを繰り返し、文章を書く力を鍛えていく。	2				32			
		II	本講座では、大学編入試験を目標に、小論文の技術を身に付けることを目的とする。編入試験の過去問演習を繰り返していく。小論文を書くために必要な観点を知り、コツをつかむことでスキルを向上させる。			2				32	
	茶道		外国の方に日本文化を紹介し、もてなすことに役立てられるよう抹茶の点て方を学びます。和室での所作やお点前など何度も繰り返し、体で覚え身につけることを大切にします。	2				32			
	華道		いつでもどこでも誰にでも、そして、どんな材料を使ってもいけられるということを特色にしています。いけばなは、いけた人のものになるという理念をもとに植物で表現する楽しさを見つけましょう。	2				32			
必修第2外国語	仏語	I・II	フランス語の文法を会話の練習と絵のカードで楽しく学ぶ。(2年間継続)	2		2		32		32	
	中国語	I・II	発音と単語を中心に、基本的な文法を学習します。(2年間継続)	2		2		32		32	
必修教養科目・必修第2外国語科目				8		6		128		96	
必修科目合計				22		18		352		288	
研修	海外留学／海外研修／海外インターンシップ／国内研修／国内インターンシップ			2～26	2～26	2～26	2～26	32～416	32～416	32～416	32～416
専門科目	Airport Business	I	・航空業界、職種についてなどの企業研究や、自己分析の仕方を学ぶ ・面接マナーを習得しながら繰り返し模擬面接を実施し、就職試験に備える	2				32			
		II	・1年生で学んだ航空業界基礎知識、また企業研究や、自己分析、ESのブラッシュアップ ・模擬面接実施 ・ホスピタリティについて学ぶ			2				32	
	Business教養		社会人に求められる常識や言葉遣い、身だしなみ、マナーの基本を学びます。円滑なコミュニケーションの重要性や楽し方を学びます。	2				32			
	CA&GS実務		「接客サービスマナー検定」の過去問題集を使用し、知識の習得を行います。また、実際にサービスを行ってみることで、理解している点と行動が一致しているかの再確認を行います。			2				32	
	CA&GS演習	I	テキストを使った各学科の知識習得のみならず、最新のニュースや時事問題にも目を向け、毎回のミニテストで補完します。	2				32			
		II	テキストを使用した学科やSPI2対策に加え、最新のニュースや時事問題にも目を向け、就職試験に備えます。			2				32	

英語科 1年生

科目名			科目概要	単位数				授業時数			
				1年次		2年次		1年次		2年次	
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門科目 選択	Communication 英語		このテキストは長めのリスニング部と批判的思考の問いがついていて、現在の出来事についての広い範囲の話題を提供します。それぞれのユニットは話題を結びつける TED Talk で完結する。	－		2		－		32	
	Communication 韓国語	I	指定詞と存在詞、数詞と用言の活用を用いた肯定と否定表現、過去表現等を学習します。韓国語のコミュニケーション能力を早い段階から身につけられるように学習します。	2		－		32		－	
		II	用言の連体形と用言の不規則活用等を学習します。尊敬表現から授受表現までの様々な表現を学び、韓国語のコミュニケーション能力が確実に身につけられるように学習します。	－		2		－		32	
	Conversation	I (3)	この初歩の英会話コースは1年生に日常話されている英語の中で使われている簡単な形を練習する機会を与える。生徒はしばしばペアワークや小グループでとり組み、様々なロールプレイ活動に参加する。いくつかのリーディング、ライティングやリスニングの練習は活発な会話練習をサポートする。	2		－		32		－	
	Daily Conversation		話題をベースにしたディスカッションコースである。焦点を当てている分野は名前の使い方、友人や見知らぬ人への授業、公式及び非公式な場面での社交、贈答、大衆文化、海外旅行、国際的な場所の地理や歴史の調査のしきたりを含む	－		4		－		64	
	Discussion	I	このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。	2		2		32		32	
		II	このクラスは生徒の討論と会話のスキルに焦点をあてます。生徒は英語で様々な話題について話し、彼らの考えや意見を述べます。	2		2		32		32	
	Grammar		英語の習得において基礎となる文法の基本を身に付ける。また、文法と合わせて、基本的な語彙や作文、読解力の養成を図る。	4		4		64		64	
	Job Interview		自己分析に始まり、企業研究、エントリーシートの書き方、面接対応など、就職試験に備えて、実技を含めて指導します。	2		－		32		－	
	Media English		このクラスは生徒のリスニング理解や翻訳スキルを改善する助けとなるための実際のニュースの切り抜きや他のメディアを用います。	2		2		32		32	
	News English	I	CNN Student Newsを聴いて、様々なジャンルの話題や問題を知り、語彙を理解し Comprehension Questions等を通じて、リスニングや読解力を養います。	2		－		32		－	
		II	本講座では、日本のみならず世界における時事問題について述べた英語のニュースを聞き、正確に理解できる力を養うことが目標となる。	－		2		－		32	
	Practical Advance	I・II	生徒はイディオム、慣用的な言葉の並びや句を学びます。彼らはどのようにネイティブの人たちが日常生活でこれらを使うのかそして生徒がそれらをどのように自分のスピーチパターンに組み込むことができるのかを現実社会での例で見ます。	2		2		32		32	
	Practical Basic	I	講座では、旅英語の三技能「聞く」「話す」「読む」を中心に学習する。「旅英語」は英語コミュニケーション能力の向上が必要となり、旅でのさまざまな場面での困難な状況を通してコミュニケーションを英語で自力で行うための土台作りをしていく。	2		－		32		－	
		II	講座では、コミュニケーションに必要な最低限の文法項目を実際に使うことを経験しながら学び、文法の知識を得たり理解を深めていき、実際に使えるようになることを目指す。	－		2		－		32	
	Short Stories		組み合わせ文学と創造的ライティングのクラスです。生徒は物語や詩などを自分で書くだけでなく英語の物語をグループで翻訳します。	2		2		32		32	
	Speaking	I・II	生徒は日常生活でネイティブが使う普段の英語のスピーチパターンを導入される。このテキストは各ユニットで新しいポイントを導入し例となる会話を通して各ポイントを構築します。	2		2		32		32	
	TOEFL演習		TOEFL受験のために生徒に準備させること。このテキストは全ての4セクション(リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング)のための例を示し説明します。	4		4		64		64	
	TOEIC演習	I (2)	TOEIC試験の過去問をベースにした教材を使用するので学生は授業を通して常に実践的な姿勢で問題に取り組める。語彙や文法事項に関する指導を適宜取り入れることで、基本的知識、文法事項の再確認・定着と共にTOEICテストの実践的スキルを獲得することができる。	2		－		32		－	
	TOEIC総合		TOEICは、大きくListeningとReadingに分かれますが、各パートにより問題形式に特徴があります。全パートの対策と同時に、英語力向上のための語彙力と文法力の増強を図っていきます。	4		4		64		64	
	Tourconductor の英語		旅行会社が様々な部品や人的サービスを組み合わせて作成した旅行商品を実際に旅行者に提供するという大切な役割を果たすツアーコンダクターの英語を学びます。	－		2		－		32	
	Visual English		このクラスでは世界で流れるニュースを通して、世界で起こっている問題を理解し、視野を広めるようします。	－		2		－		32	
	異文化 Communication		このクラスは日本文化と他の文化の違いについて生徒に教えます。生徒はどう考えるか、さまざまな状況の中でどう反応するか、外国人は日本人に対してどのように異なる反応を示すかについて話し合います。	2		－		32		－	
	英検1級演習		(準1級取得者は必ず受講)生徒が英検1級を受ける準備をします。このクラスは二次試験に向けてのスピーキングの練習と共に生徒が解く例題を調べます。	4		4		64		64	
	英検準1級演習	I	(2級取得者は必ず受講)実用英語技能検定試験準1級を目指し、1次試験(筆記・リスニング)対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験(面接)対策を実施します。	4		4		64		64	
		II	(2級取得者は必ず受講)このクラスでは英検準1級合格に求められるボキャブラリー、長文読解、英文法、語法、文脈把握、英作文及びリスニング能力を養成します。	4		4		64		64	
	英検2級演習	I	(2級未取得者は必ず受講)このクラスでは、英検2級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、語法、長文理解、英作文にリスニングを加え、全分野の総合的英語能力の養成をめざします。	4		4		64		64	
		II	(2級未取得者は必ず受講)このクラスでは英検2級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、空所適語選択、長文読解を中心に合格可能なレベルの英語力を養成します。	4		4		64		64	
英検演習(準1級)	I・II	実用英語技能検定試験準1級を目指し、1次試験(筆記・リスニング)対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験(面接)対策を実施します。	2		2		32		32		
英検演習(2級)	I	英検2級の過去問題を教材として、語彙や文法の知識、英語長文の読解力、リスニング力の向上を図る。	2		－		32		－		
	II	英検2級合格に求められる長文問題の読解力及び英作文問題に特化して読解力、英作文力を養成することを主眼とするクラスです。	－		2		－		32		

英語科 1年生

			単位数				授業時数			
			1年次		2年次		1年次		2年次	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門科目	選択	科目名	科目概要							
		英書講読	英書を読み通すことにより、推理力、文脈把握力、ボキャブラリー、和訳力をつけることを目指します。				－		2	
		英文読解と作法	言語活動の様々なステップを踏みながら、様々な角度から英文を読んでいます。今世界で何が起っておりそれについて自分はどう考えるかなど、自分の考えを表現できるような様々なトピックについて読んでいきます。				－		2	
		観光英語	海外滞在中や海外旅行中に必要な表現、また日本においても外国人と話をするのに便利な表現を身に付ける授業です。				－		1	
		韓国語	I 韓国語の文字である「ハングル」の読み書きを覚えると同時に、頻繁に使われる挨拶表現や基礎語彙を学習します。指定詞と存在詞、「ハムニダ体」等の基礎文法項目を学習します。				2		－	
			II 連音や発音の変化を覚えると同時に用言の活用を学習します。肯定と否定表現、丁寧と尊敬表現、漢数詞と固有数詞、「ハムニダ体」と「ヘヨ体」、過去表現等を学習します。				－		2	
		韓国語会話	「聞く、話す、読む、書く」の順番で学習が出来るよう構成する。 「話してみよう」				4		4	
		韓国語検定演習	I 「ハングル」能力検定試験の5級と4級の既出問題を用いて筆記問題と聞き取り問題を繰り返し解きながら語彙と文法項目及び慣用句等を学習します。				2		－	
			II 「ハングル」能力検定試験の4級～3級の既出問題を用いて筆記問題と聞き取り問題を繰り返し解きながら語彙と文法項目、慣用句等を学習します。				－		2	
		基礎英語	高校英語の総復習と大学3年次編入試験対策のための重要構文、イディオム、文法・語法、口語表現、語彙、発音、アクセントを学び英語の基礎を固めます。				2		－	
		基礎韓国語	I 「ハングル」の読み書きを覚えることから始め、指定表現と存在表現、年月日と時間等の数字表現、丁寧と尊敬の肯定と否定表現、過去表現等を学習します。				2		－	
			II 用言の連体形と不規則活用をはじめ、意志表現と願望表現、条件表現と逆説表現、可能表現と推量表現、婉曲表現と引用表現等の様々な表現を学習します。				－		2	
		総合英語	国際人として、語学力のみならず世の中の情勢を理解し、意見をもって行動できる人間を目指す授業内容です。				－		2	
		総合英語演習	I (1)・II (1) 様々な問題にあたり、語彙力、文法、表現方法にも注意して読解力を養い、記述試験に備えて英文和訳、和文英訳や要約力を養います。				2		2	
			I (2)・II (2) このクラスでは、ボキャブラリー、文法、語法、空所補充、英作文、英文和訳、英文解釈など幅広い分野をやや易しい実践問題を通じて学び、総合的英語力の養成をめざします。				2		2	
			I (3)・II (3) 本講座は、国内大学編入を希望する学生が編入試験に合格するための基本的なスキルを獲得することを目指す。				2		2	
		総合旅行業務取扱管理者試験	I 総合旅行業務取扱管理者試験合格を目指し、演習問題を繰り返し行います。約款、出入国関係法令、海外旅行実務など。				－		1	
			II 試験科目の中の「国際航空運賃」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。				－		1	
		大学編入実践英語	このクラスでは、英語総合問題(英文読解、和訳、英訳、英作文、文法、語法等)をバランス良く取り扱い、英語の全体的レベルアップをはかります。				－		4	
		大学編入論述英語	このクラスでは大学編入試験で求められる論述英語問題への対処法を具体的問題を通して理解し、身につけるよう指導します。英作文については、メールによる添削を実施します。				－		4	
		中国語 Listening	I・II ネイティブの中国語やCDを聞いてから、講師が意味を解説し、中国語検定準4級～4級程度のリスニング過去問題を解きます。(中国語検定を受験する方は履修すること。)				2		2	
		中国語会話	I 旅行で中国に行ってすぐに使える会話を身につける内容です。着いたその日から使える表現をふんだんに盛り込んだ内容です。				2		－	
			II 中国語発音、基礎文法の徹底指導、多読を重点に授業を進めます。さらに中国語の歌を一曲覚えます。				2		－	
			III 旅行で中国に行ってすぐに使える会話を身につける内容です。着いたその日から使える表現をふんだんに盛り込んだ内容です。				－		2	
			IV 基礎内容の復習、文章の構造と表現を読解し、朗読をします。さらに重要段落を暗記します。				－		2	
		中国語検定演習	I 教材で発音と単語を学び、一門一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。(この講座は「中国語検定演習Ⅱ」と合わせて履修すること。)				2		－	
			II 教材で発音と単語を学び、一門一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。(この講座は「中国語検定演習Ⅰ」と合わせて履修すること。)				2		－	
			III 教材で発音と単語を学び、一門一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。(この講座は「中国語検定演習Ⅳ」と合わせて履修すること。)				－		2	
			IV 教材で発音と単語を学び、一門一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。(この講座は「中国語検定演習Ⅲ」と合わせて履修すること。)				－		2	
		中国語文法	I・II 日常生活によく使われる単語や表現を中心に取り入れながら、中国語の基本文法をマスターする構成になっています。トレーニングペーパーの方式で、何度も何度も繰り返し練習することで身に付けます。とくに初歩の段階では、模倣と反復が大切です。				2		2	

英語科 1年生

			科目名	科目概要	単位数				授業時数			
					1年次		2年次		1年次		2年次	
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門科目	選択	保健体育		健康の考え方、健康を保持・増進するためには何が必要か。生活習慣病とは？脳はどのような働きをするのか？応急処置の理解。運動技能にはどのような違いがあるのか、技能を高めるためには、どのような工夫が必要か。スポーツの楽しみ方を学ぶ。	2		－		32		－	
		ホテル英語		Hospitality Mindをもってな親しみをこめた温かい応対ができるような接客英語を学びます。	－		－	1	－		－	16
	旅行業実務	I	旅行業の基礎を学習します。観光地の情報、交通手段の運賃料金、旅行に関する法律など。国家資格である旅行業務取扱管理者(国内)の受験が可能になります。	2	－	2	－	32	－	32	－	
		II	旅行業の基礎を学習します。観光地の情報、交通手段の運賃料金、旅行に関する法律など。国家資格である旅行業務取扱管理者(国内)の受験が可能になります。	2	－	2	－	32	－	32	－	
	旅行業務取扱 管理者試験	I	前期は、試験科目の中の「旅行業約款」、後期は「国際航空運賃」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。	2		1	－	32		16	－	
		II	前期は試験科目の中の「国内観光地理」、後期は「海外観光地理」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。	2		2		32		32		
		III	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。	2		1	－	32		16	－	
		IV	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。後期は総合旅行業務取扱管理者試験科目の中の海外旅行実務の学習をします。時差計算や航空の知識、海外での出入国手続きなど。	2		1	－	32		16	－	
		V	前期は国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「JR運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など後期は総合旅行業務取扱管理者試験の学習をします。、海外の出入国手続き、ホテル、航空の知識など。	2		1	－	32		16	－	
		VI	前期は国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「JR運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など後期はより実務的な旅行の知識を学習します。旅行英語、旅行トラブル解決、VISA申請など。	2		2		32		32		
専門分野科目合計				28 単位 以上	32 単位 以上		448 時間 以上	512 時間 以上				
学年別合計				50 単位 以上	50 単位 以上		800 時間 以上	800 時間 以上				
				卒業に必要な合計数		106 単位 以上	1700 時間 以上					
専門士基準												

●単位は50分授業を週1回1学期(半期)行うものを1単位とします。